

第26回

岡山理科大学

OUSフォーラム 2026

— 基礎から応用・未来技術への出会いと対話 —

日 時

2026年8月27日(木) 13:00～18:30 (受付開始時間 12:30)

会 場

岡山コンベンションセンター

〒700-0024 岡山市北区駅元町14番1号 TEL 086-214-1000

参加費

無料

●駐車場の無料サービスはございません。

お車でお越しの際は近隣の有料駐車場をご利用いただくか、
公共の交通機関をご利用ください。

プログラム

- 受付開始 12:30～【会場：3階 コンベンションホール前ロビー】
- 学長挨拶 13:00～13:10【会場：3階 コンベンションホール】
- 特別講演 13:10～14:00【会場：3階 コンベンションホール】

「半導体は、あなたのすぐそばにある」—暮らしを支える技術と、岡山から世界を支えるタツモの役割—



タツモ株式会社
代表取締役社長 佐藤 泰之 様

1988年 タツモ株式会社入社
2016年 取締役就任
2019年 常務取締役就任
2021年 取締役副社長就任
2023年 代表取締役社長就任
現在に至る

講演要旨：

半導体は、スマートフォン、自動車、家電、AI機器など、現代の暮らしを支える基盤技術です。本講演では、半導体が私たちの身近な生活の中でどのように使われているかをわかりやすく紹介するとともに、その生産を支える半導体製造装置の役割について解説します。あわせて、岡山に本社を置くタツモ株式会社が、先端パッケージ分野をはじめとする技術領域で、世界の半導体産業にどのように貢献しているかを紹介し、地域企業と先端技術とのつながり、ものづくりの魅力、そして未来社会を支える産業の可能性についてお話しします。

- 産学官金連携事例紹介 14:15～15:00【会場：3階 コンベンションホール】

① 岡山理科大学 研究・社会連携機構長 挨拶

岡山理科大学 副学長

教 授 南 善子

② 学生や研究者の「挑戦の機会」を創出

岡山理科大学
アントレプレナーシップセンター長

准教授 本下 真次

③ 価値共創のための産学連携による事業と可能性

岡山理科大学
経営学部 経営学科

教 授 林 恒宏

④ 次世代6G通信用電子基板材料

岡山理科大学
理学部 基礎理学科

教 授 東村 秀之

- ポスター発表 (121件) 15:10～17:10【会場：1階 イベントホール】 受付：ポスター発表からご参加の場合は、1階イベントホールロビーへ直接お越しください。

- 交流会 産学官金連携奨励賞の発表と表彰 17:40～18:30【会場：2階 展示ホール】

OUS フォーラム 2026 研究シーズ 出展リスト

※代表者 = 太字 ※発表者 = 氏名の文頭に○

ステーション 番号	展 示 テ ー マ	出 展 者
A 基礎科学		
A1	楕円曲線暗号で用いる安全で処理効率が良い楕円曲線の選択	安田貢徳、○志賀尊
A2	代数幾何と平坦性	山田紀美子、○大枝飛羽
A3	交代磁性体 KV_2Se_2O の磁気ゆらぎに対する電子相関効果の解析	今井剛樹、○山本将悟
A4	二次元強磁性体における格子変形に伴うトポロジカルマグノン状態の変遷	今井剛樹、○松波龍騎
A5	宇宙を説明する様々な重力理論	山内大介、○山中大和
A6	アストロメトリ法の宇宙論への応用	山内大介、○前岡凜
A7	超伝導型進行波パラメトリック増幅器におけるアナログブラック／ホワイトホールの準固有振動	山内大介、○前田環、広島大学、京都大学
A8	射影平面の配置族とその自由分解の退化について	坂内真三、○宮本俊幸
A9	ヤングタブローと RSK 対応の組み合わせ論	阿部拓、○村上優
A10	シミュレーションから探る太陽系に似た環境と宇宙の見えない物質	長尾桂子、○中條初萌、中京大学、総合研究大学院大学
A11	地球の重力で生じる高密度暗黒物質領域	長尾桂子、○中村共喜、國立勤益科技大學
B 化学・機能材料		
B1	コンピュータシミュレーションによる新しい創薬・ものづくり	○矢城陽一郎、甲南化工（株）、FMO 創薬コンソーシアム
B2	カーボンニュートラルを加速する低コストな次世代有機太陽電池材料の創製	○岩永哲夫、山本薫、酒井誠、京都大学化学研究所
B3	高溶解性アミノ置換フェニルスルホニル基の開発とバイ拡張スルホン合成への応用	折田明浩、○松永至恩、岩倉旭良、高橋力也、奥田靖浩
B4	光電変換材料への応用を志向したドナー- π -アクセプター型ジベンゾペンタレン色素の合成	折田明浩、○大島蓮音、小林真生、奥田靖浩
B5	SDGs：難分解性素材のリサイクルおよび代替化への挑戦	○折田明浩、東村秀之、タイガースポリマー（株）
B6	T字型マイクロ流路内における液々2相交互流に与える合流角度の影響	平野博之、○尾路慧、井上莉香子
B7	光励起電子移動による光環化を基盤技術とした含窒素 π 電子材料の創製	奥田靖浩、○高本朔汰、白井萌子、吉成智哉、三宅貴翔、折田明浩、岡山大学異分野基礎科学研究所
B8	水溶性ポリフィリン・フタロシアニン系金属錯体の合成と光機能評価	赤司治夫、○上田玲実
B9	青色系ガラスの作製と微細構造解析	草野圭弘、○川原大輝、福永花歩、牧涼介、グラスイメカ、滋賀県工業技術総合センター、岡山大学、生産開発科学研究所
B10	Al_2BC_3 の酸化反応を利用した多孔質 Al_2O_3 の合成	草野圭弘、○牧涼介、中島雅、岡山セラミックス技術振興財団
C エレクトロニクス・情報		
C1	チップ内ネットワークに基づく血管径可視化手法のハードウェア化	近藤真史、○田中宏樹
C2	3D モデルを用いた機械学習手法の高精度化と空間関係検出への応用	近藤真史、○川村一葵、木林紘希、津田晃輝、セリオ（株）、（株）荒木組
C3	周波数ロック機構付き3軸ベクトル光ポンピング磁気センサの開発	河村実生、○冷言飛
C4	ドローンで撮影した架空地線画像における異常箇所の自動検出	○太田寛志、クルモフバレー、川崎医療福祉大学
C5	ディープラーニングを用いた非接触センシング技術の応用研究ージェスチャー制御とバイタル計測ー	○榊原道夫、小橋優、荒谷虎太郎、國塩海里
C6	統計的手法と骨格推定 AI を用いたスポーツ競技の客観的評価に関する研究ーフィギュアスケートの採点法再評価および多競技における MediaPipe 等の活用ー	○榊原道夫、秋山敬彦、稲澤綜太、山崎優貴、藤田健太郎
C7	映像情報の地図への紐づけと操作インターフェースに関する研究	島田恭宏、○佐藤利玖
C8	防犯カメラ映像に映る人物のリレー追跡技術に関する研究	島田英之、○喜讀杏奈、平田豊、（株）トスコ
C9	大規模な組合せ最適化への量子アニーリングにおける Qbit 削減手法の検討	○李天鎬、松田和幸、川島正行
C10	効率的な生産スケジューリングシステムの開発	片山謙吾、○青山優希
C11	ドライバーの安全性を重視したモビリティ経路計画アルゴリズムの開発	片山謙吾、○安延慎治、青山優希、（株）クリーンサービス・イバラ
C12	PUF 応答の軟判定復号による高信頼鍵生成方式の研究	○麻谷淳
C13	アフォーダンスとユーザー特長を用いた VLM による画像分析	椎名広光、○中村光一、大西翔永、椎名広光
C14	特徴点マッチングによる道路面上の位置特定と車速推定への応用	○佐藤洋一郎
D 金属・機械・ものづくり		
D1	低圧駆動型柔軟アクチュエータを用いた乗乗支援型車いすの設計と構築	趙菲菲、○田村優貴、赤木徹也、堂田周治郎、篠原隆
D2	神経筋疾患患者に向ける手首リハビリデバイスの予備評価および環境構築	趙菲菲、○高須啓太、赤木徹也、堂田周治郎
D3	下肢不自由児のための療育支援機器における ArUco マーカーを用いた 18 脚移動ロボットの角度計測	趙菲菲、○平田俊介、赤木徹也、堂田周治郎、篠原隆
D4	生活支援ロボットの開発	藤本真作、○氏平聖海
D5	機械部品のスケッチの 3D モデルへの自動変換法	田中雅次、○李恩澤、趙月洋、朱安成、宋安途、アイコアルファ（株）
D6	DLC 膜のロックウェル密着性評価におけるラマン5ピーク分離解析の適用	○中谷達行、小佐野芳寿、三菱鉛筆（株）
D7	軸受鋼の転動疲労寿命に及ぼすグリースの影響	關正憲、○松下太一、原田真之介、出光 NTG（株）
D8	キャピテーションピーニング条件の最適化に関する基礎的研究	關正憲、○松本晃聡、須田晴喜、柳樂優海、東北大学
D9	プラスチック歯車対と鋼歯車対における歯面間減衰比の測定	關正憲、○神原脩汰、中元秀俊
D10	アームの回転運動を利用した 2 軸加振機の可能性	林良太、○小島淳、武藤和希、吉田浩治
D11	熱可塑性 CFRP / A5182 接着重ね合わせ継手の曲げ特性および破壊挙動の評価	中井賢治、○入野誠太郎
D12	接着接合したピン・カラー異材継手の衝撃せん断特性の評価	中井賢治、○石井弘倫
D13	ハイスピードカメラを用いた多足類の歩容解析	吉田浩治、○塩谷真那斗、西山智也、林良太、近畿大学
D14	変形機構と水平歩容能力を有する柔軟空気圧はしご昇降ロボット	赤木徹也、○猿田拓士、趙菲菲、篠原隆、横田雅司
D15	純チタン製バルーン拡張型冠動脈ステントの最適設計	清水一郎、○芳賀匠海、時岡明輝、（株）日本医療機器技研
D16	海洋波によって引き起こされる海洋混合のメカニズム解明	岩野耕治、○柴田芳和
D17	ガス流の温度・流速の瞬時面分布同時計測法の開発	近藤千尋、○菅野勇希、難波和希
D18	デジタルバルブユニットの制御性能とエネルギー効率	小林亘、○高橋智紀、安並天音、宋羽浩
D19	自律分散型の群ロボットの用いた協調搬送アルゴリズムの検証	小林亘、○高田康平、谷淵誠一郎、李天鎬
D20	除草作業ロボットに関する制御システムの開発	横田雅司、○松本龍馬、梶家龍、オカネット工業（株）
D21	酪農作業の負担軽減を目的としたパワーアシスト技術に関する基礎研究	横田雅司、○清水拓斗、石畑慎之介、井上陽一、久枝啓一
E 生化学・バイオテクノロジー		
E1	アルギン酸ハイドロゲル固定化パン酵母の代謝物質測定系の構築	松浦宏治、○張明浩、岡山大学
E2	ヒト精子の保存温度・培養液と運動性の関係	松浦宏治、○莊雅淇
E3	顕微画像解析による哺乳類精子鞭毛運動と頭部運動の関係	松浦宏治、○張成博

E4	味覚変換タンパク質ミラクリンの立体構造解析	山口悟、○池川心穂、市川明日香、中木凜、兵庫県立大学
E5	味覚変換タンパク質ミラクリンの精製方法	山口悟、○塩崎愛佳
E6	100℃でタンパク質を分解できる酵素 (Tk-SP) を用いた丈夫な基質の分解評価と資源循環への応用	古賀雄一、○西野晃基、サラヤ (株)
E7	耐熱性タンパク質ドメインからの Binding scaffold (人工抗体) の開発	古賀雄一、○大平朋季
E8	藍染め染料インジゴの大腸菌による大量生産の試み	南善子、○草場隆
E9	マルチモーダル赤外超解像顕微鏡による毛髪内ケラチンタンパク質の観察	酒井誠、○三船心花、片岡大地、高橋広奈
E10	パブリングによるオゾン水の作製方法の検討	内貴猛、○劉沢西、宮崎大学、(株) ULAS
E11	オゾン水噴霧によるオゾン濃度低下要因の検討	内貴猛、○胡俊哲、肖振翼、宮崎大学、(株) ULAS
E12	野生酵母の探索と醸造への応用	○金子明裕、榎田実来、田口未佳、嘉美心酒造 (株)
E13	天敵臭化合物の忌避剤への応用を目指した基礎的検討：マウスでの行動解析	水野信哉、○中村隆聖
E14	自己免疫疾患関連抗原 Caspr2 と MuSk の TAPS 化処理による特性変化の検討	二見翠、○施雲琦、加茂聖也、徳永凌山
E15	間葉系幹細胞培養上清が皮膚線維芽細胞に及ぼす影響と老化との関係	神吉けい太、○劉金燦、李澄陽
E16	栄養欠乏環境における細胞死とヒアルロン酸による細胞保護効果の検討	神吉けい太、○陳昊宇
F 医療・獣医		
F1	The OUS Noah's Ark: 動物を護る iPS 細胞プラットフォーム	○早川晃司、宮前二郎、愛媛県立とべ動物園
F2	侵入・野生化した動物集団における疾病解析、病原体保有状況とその影響	○嘉手刈将、久柴賢治、渡辺俊平、神田卓弥、中本敦、山岸由季、西阪祐希、環境省、休暇村大久野島
F3	臨床検査技術を基盤としたワンヘルスの実践	○畑明寿、古本佳代、中村進一、嘉手刈将、太田奈保美、藤谷登、(株) 山田養蜂場本社、(株) シーズテック
F4	いきもの QOL の新次元：社会実装を見据えた理大発スマートアニマルヘルスケアの実証	○江藤真澄、赤木徹也、趙菲菲、久野弘明、横田雅司、片山謙吾、川畑宣之、荒井伸太郎、寺野元規、古本佳代、佐伯香織、宮部真裕、久枝啓一、井上陽一、大西章弘、古竹涼平、清水拓斗、高須啓太、足利和奏、小出彩奈、幸村星那、西川奈緒、松吉陽向、下川愛莉、望月陽菜
F5	飼育環境へのクレート設置が実験犬の行動に及ぼす影響	○三慧慧一郎、武光浩史、平延あやな、伊藤百々葉、橋本咲也香、橋本直幸
F6	動物医療従事者による小学校飼養ウサギの避暑対策に対する支援の教育効果	○三慧慧一郎、藤田珠羽、倉敷市立連島北小学校
F7	マウス乳癌モデルを用いた水溶性パクリタキセルの抗腫瘍効果の検証	○三慧慧一郎、仲章伸、CDW ライフサイエンス (株)
F8	慢性腎臓病の分子治療標的を探る	向田昌司、○村越美来、兒玉朋子、水野理介
F9	げっ歯類特異的乳酸菌代謝物は高血圧症の新たな治療標的になりえるか	向田昌司、○石田茉弘、今井龍弥、田嶋弘貴、尾崎博、水野理介、京都大学医科学研究科医学研究支援センター、和歌山県立医科大学先端医学研究所生体調節機構研究部
F10	高血圧病態における胸管の構造的変化の検討	兒玉朋子、○蝶野雪奈、浜田直輝、向田昌司、水野理介
F11	アルドステロン誘発性血管内皮機能障害の薬理学的解析	兒玉朋子、○石川峻介、田嶋弘貴、向田昌司、水野理介
F12	モンゴル在来家畜の特性解析と生産性向上のための共同研究プログラム	奥田ゆう、○陸拾柒、鉄田龍星、井上陽一、太田奈保美、久柴賢治、岡山大学大学院、モンゴル生命科学大学
F13	仮性狂犬病ウイルス増殖抑制効果を有する薬剤の探索	○藤井ひかる、岩附由夏、菊入葵、中村進一
F14	パロア症関連ウイルスの高感度迅速検出法の確立	○児島一州、小川寛人
F15	社会人教育プログラム「犬と猫の栄養管理学」の開催	○中村有加里、深瀬徹、ロイヤルカナンジャパン (同)
F16	削り節製品に対する犬と猫の嗜好性：製品間の嗜好性の相違	○中村有加里、深瀬徹、マルトモ (株)
F17	生態系への脅威になるか？野外で採集される外国産カブトムシ アトラスオオカブトの場合―	○中村有加里、深瀬徹
G 教育・地域貢献		
G1	アカンパニメント (伴走型自立支援) を活用したリーダーシップの実践	○野間川内一樹、順天堂大学、日本ライフアカンパニメント協会
G2	マンガラチャートを用いた自律型リーダーシップ教育の実践と評価	○野間川内一樹、横山ひとみ、林恒宏、安井正也
G3	研究・社会連携機構 総合機器センターのご紹介	岩永哲夫、○櫻井詠司、松村竣汰
G4	理科好きを育てる探究型学習教材の開発	○高橋信幸、石塚麻友、妹尾凌太、岡山理科大学附属中学校
G5	大学と教育機関の連携による教職キャリア形成支援実施モデルの開発	○高橋信幸、北原和明、笹井香、坂口武典、福田博人、矢掛町教育委員会、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会
G6	Gemini の Gem を活用した大学基礎数学学習支援の試み	○平松直哉、中川重和、大熊一正、奥村英則、濱田裕康、安田貴徳
G7	パラパラマンガで学ぶ科学シリーズ①：分子振動の巻	○堀越亮
G8	「集まれ！科学への挑戦者」の持続的な運営	○笠展幸、[集まれ！科学への挑戦者] 実行委員会
G9	開発教育・研究機関としての工作センターの取組み	○篠原隆、寺野元規、亀山寛司、佐々木友惟
G10	ものづくり体験教育 ～たん Q くンメンタル作り体験～	○寺野元規、篠原隆、亀山寛司、佐々木友惟、露無正治
G11	日本の高校生における数学学習の現状を様々な情報やデータから推測する	福田博人、○秦一真
G12	AI を用いた熟練教員シミュレーションによる模擬授業支援	○大西朔永、椎名広光、保森智彦
G13	九州地方における近世キリシタン墓の考古学的研究	三阪一徳、○浅田真未
H 古生物・地史		
H1	弥生時代の土器片を用いた古地磁気強度研究	畠山唯達、○大林拓未、奈良県田原本町教育委員会、奈良県立橿原考古学研究所、九州大学
H2	縄文時代後・晩期の九州地方における土偶出土遺跡に関する考古学的研究	洪惠媛、○徳丸葵
H3	ジュラ紀／白亜紀動物相転換の解明：理大のモンゴル恐竜研究を次の段階へ	○高崎竜司、真古玄真、辻極秀次、青木一勝、モンゴル科学アカデミー古生物学研究所
I 経 営		
I1	ネパールと日本における野球統括組織の比較分析 一発展段階の視点から―	岡田康太、○ラマビジュアル、上野慧人、安井正也
I2	その政策や広告に効果はあったのか？消費者行動モデルを援用した効果検証	○神田將志
I3	進水式は企業信頼と人材確保にどう貢献しうるか ―来場者調査より―	○高橋良平、西谷有司、真鍋大暉、土本莉子、谷友彰、甲斐大和、金嘉保、尾道造船 (株)
I4	MediaPipe を用いたバスケットボールのシュート動作解析と主観的認識の比較研究	石田菰生、○平野李孔、楠原道夫、桑谷隼
J 建 築		
J1	経路空間における迷宮性についての研究	増田俊哉、○片山快
J2	積層した透過素材による心理的知覚の創出と影響	増田俊哉、○志田拓真
J3	狭小住宅における内部境界手法に関する研究	弥田俊男、○山口寛太
J4	現代住宅における玄関空間の多用途化に関する研究	弥田俊男、○山口遼斗
J5	意図的未完の建築における設計手法に関する研究	弥田俊男、○山田理子
J6	岡山理科大学 B3 号館・D4 号館を対象とした傾斜地上下に建つ建物の微動測定	○堀田洋之、鉄野夢鈴、佐野瑞姫、上原百加、清水建設 (株)
J7	阪神・淡路大震災被災者が捉えた恒久住宅の意味に関する基礎的研究 ―「阪神大震災を記録し続ける会」の分析を通して―	馬淵大宇、○角田光、増田悠一郎
J8	コンピューテーションルデザインを用いた最適な空間構造の設計	小林正実、○河上千夏、中西啓二
K 博士 (後期) 課程		
K1	ラマン5ピーク分離解析による DLC 膜の構造記述子の抽出と最適化 ―臨界剥離荷重を例に―	中谷達行、○小佐野芳寿、三菱鉛筆 (株)
K2	酸化ストレスに着目した高血圧の分子治療標的の探索	向田昌司、○田嶋弘貴、兒玉朋子、水野理介
K3	建築指標値が空間体験を介して感覚判断に接続される条件と乖離要因の解明	馬淵大宇、○増田悠一郎
K4	動物バイタル計測に向けたミリ波レーザを用いた対象位置推定手法の検討	荒井伸太郎、○藤井大智、広島大学、エスタカヤ電子工業 (株)



◇ 選ばれる大学を目指して ◇



学長 平野 博之

このたびは OUS フォーラム2026にご参加いただき、ありがとうございます。このフォーラムは、本学の教育研究シーズのご紹介を通して、みなさまに本学をより深くご理解いただくことを目的としております。

1964年に開学した本学は、時代の要請に応え、組織を充実させ、現在では通信教育部を合わせて9学部21学科1コースを擁する、中四国最大規模の私立大学となりました。今年度は、「アントレプレナーシップセンター」と「いきものQOLセンター」を新たに設置し、活動を開始しました。

大学に企業との共同研究を成果として求められるようになってすぐの2001年にスタートした OUS フォーラムは、今年で26回目を迎えます。企業との連携を目的としたイベントとしては、当時、全国に先駆けた取り組みであり、そこにはすでに、本学が研究シーズを通して地元岡山に貢献したいという明確な意志がありました。現在では、教育シーズなども加え、本学の総合力を情報発信する場となっています。

本学は、教育と研究を一体不可分とする立場を堅持し、研究を通してはじめて可能となる教育を大切に考え、学生、地域、社会、そして世界から選ばれる大学を目指してまいりました。その成果は、THE 世界大学ランキング2025、2026へのランクインに続いて、アジア、日本、学際科学、分野別、SDGs、合わせて6つの部門すべてにおけるランクインとして結実しました。

これからも本学は、研究を通して、本学の建学の理念でもある、学生一人一人の能力を最大限に引き出す教育を実践し、「選ばれる大学」として評価いただけるよう、邁進してまいります。



岡山理科大学



お問合せ

岡山理科大学 研究・社会連携部 OUS フォーラム係

TEL : 086-256-9731 FAX : 086-256-9732

E-mail : renkei@ous.ac.jp

URL : <https://renkei.office.ous.ac.jp>

●技術相談：研究・社会連携部ホームページの「技術相談」をご参照ください。

<https://renkei.office.ous.ac.jp/tech-2>

主催：岡山理科大学

共催：倉敷芸術科学大学

後援：(国研) 科学技術振興機構、中国経済産業局、岡山県、岡山県教育委員会、(公財) 岡山県産業振興財団、岡山県市長会、岡山県町村会、岡山市、岡山市教育委員会、倉敷市、玉野市、岡山県経済団体連絡協議会、(一社) 岡山県商工会議所連合会、岡山県商工会連合会、岡山県経営者協会、(一社) 岡山経済同友会、岡山県中小企業団体中央会、(一社) システムエンジニアリング岡山、(一社) 中国地域ニュービジネス協議会、(一社) 岡山県発明協会、(公社) 山陽技術振興会、おかやま信用金庫、国土交通省中国地方整備局、岡山県工業技術センター、岡山リサーチパークインキュベーションセンター、(株) トマト銀行、岡山県医用工学研究会、岡山県中小企業家同友会、山陽新聞社